

るようにしますので、有害業務を行っていない事業所に所属する衛生管理者でも十分対応可能です。

また、業種や経験年数に配慮したグループ編成としますので、経験の浅い衛生管理者にとってもベテランのスキルに触れる貴重な機会になると思います。

詳細・お申込みはこちらから

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90%e9%9b%86%e4%bc%9a%e5%bd%a2%e5%bc%8f%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c7%e5%b9%b42%e>

○【産業保健関係者、事業所向け】【第181回産業メンタルヘルス研修会】(Web)

「マインドフルネスとその周辺領域」研修会～セルフコンパッションの企業活用～

日時 令和7年3月13日(木) 14:00～16:00

※山形産業保健総合支援センターから「Zoom」を用いて発信します。

研修対象者 人事労務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講師 アルトスタンス 代表 江崎 浩明 氏(公認心理士、産業カウンセラー)

定員 40名(先着)

【研修のねらい】

中小企業におけるマインドフルネスの認知度は、未だ“名前は聞いたことはあるけれど”の域を出ているとは言えません。そうこうしているうちに、マインドフルネスを前提とした次なる波がやってきました。「セルフコンパッション」とは、自分自身に対して思いやりや慈しみを向ける考え方のことで、2000年初頭からビジネスパーソンの燃え尽き予防や、心理的安全性の高い職場作りの文脈で用いられてきました。

そこで今回の研修では、セルフコンパッションの企業活用と、その礎となるマインドフルネスについて、紹介と短い体験をおこないます。

【研修内容】(予定)

- 1 マインドフルネスとは
- 2 マインドフルネスを礎とするその他のプログラム
- 3 セルフコンパッションとは
- 4 セルフコンパッションの企業活用

※本研修会は、上記の内容に加え、厚生労働省から委託を受けた業者による「勤務間インターバル」の説明を15分程度含みます。

詳細・お申し込みはこちらから

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c7%e5%b9%b43%e6%9c%88>

★産業メンタルヘルス研修会は、毎月第二木曜日の午後を開催しております。当センターホームページ「研修日カレンダー」から詳細をご確認の上、是非ご参加ください！

○【事業所向け】山形県産業保健セミナー(Web)

日時 令和7年3月14日(金) 15:00～17:00

※山形産業保健総合支援センターから「Zoom」を用いて発信します。

研修対象者 人事労務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

【講演内容】

1 「労働安全衛生行政の動向について」

講師 山形労働局 労働基準部 健康安全課長 高橋 健一 氏

2 「化学物質の初歩的管理について」(仮)

講師 山形労働基準監督署 安全衛生課長 鈴木 保 氏

3 「これからのコラボヘルス～「さんぽ」と「けんぽ」と「企業」の連携が鍵～」

講師 全国健康保険協会山形支部 企画総務部企画総務グループ
グループ長補佐 安達 久仁子 氏

定員 80名(先着)

案内リーフレットはこちらから

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/wpcontent/uploads/2025/02/R6%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E7%94%A3%E6%A5%AD%E4%BF%9D%E5%81%A5%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC%2.pdf>

お申し込みはこちらから

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e9%96%8b%e5%82%ac%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c7%e5%b9%b43%e6%9c%8814%e6%97%>

○【産業看護職向け】「産業看護職の事例検討会」研修会・勉強会(Web)

日時 令和7年5月29日(木) 13:30~15:30

※山形産業保健総合支援センターから「Zoom」を用いて発信します。

研修対象者 産業看護職

講師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員(保健指導)
山形大学大学院医学系研究科 看護学専攻地域看護学分野

教授 森鍵 祐子 氏

定員 30名(先着)

【研修のねらい】

産業看護職から提供された事例について、参加者全員で事例検討を行います。

日頃の産業保健活動のなかで対応、配慮で悩むこともあるかと思いますが、事例検討や意見交換を通して、悩みの解決の場になることが期待されます。職場における産業保健活動の課題や取り組みについて意見交換をしながら、より働きやすい職場づくりにつなげましょう。

【研修内容】

- ・産業看護職からの情報提供に関する事例検討
- ・意見交換による産業保健活動の情報交換

詳細・お申し込みはこちらから

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c7%e5%b9%b45%e6>

%9c%88

%e3%80%8c%e7%94%a3%e6%a5%ad%e7%9c%8b%e8%ad%b7%e8%81%b7%e3%81%ae%e4%ba%8b/

☆☆

◇◇トピックス◇◇

◆山形労働局からのお知らせ

○令和7年 山形県内における労働災害発生状況・死亡災害一覧(令和7年1月末現在)

詳しくは当センターホームページからご確認ください。

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/news/%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%97%e5%b9%b4%e5%b1%b1%e5%bd%a2%e7%9c%8c%e5%86%85%e3%81%ab%e3%81%>

◆厚生労働省からのお知らせ

○3月は「自殺対策強化月間」です

https://www.mhlw.go.jp/stf/r5_jisatsutaisakugekkan.html

○こころの耳～働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト～

<https://kokoro.mhlw.go.jp/>

○「職場のあんぜんサイト」

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/>

○ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの接種を逃した方へ～キャッチアップ接種のご案内～

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_catch-up-vaccination.html

◆独立行政法人労働者健康安全機構からのお知らせ

○産業保健事業について

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/604/Default.aspx>

◆全国衛生管理者協議会について(中央労働災害防止協会技術支援部内)

<https://www.jisha.or.jp/eisei-kyogikai/index.html>

◆労災疾病等医学研究普及サイト

<https://www.research.johas.go.jp/>

◆病職歴調査(病気と職業や生活習慣の関連を研究するための調査)

<https://www.research.johas.go.jp/bs/>

◆保健指導リソースガイド

○良い睡眠は肥満や高血圧のリスクを減らす 日本人の睡眠は足りていない 3つの方法で改善

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2025/013630.php>

○運動とメンタルヘルスの深い関係 コロナ禍に活動的だった人はポジティブな感情を維持

運動は楽しく続けられることも大切

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2025/013633.php>

☆☆

◇◇治療と仕事の両立支援について◇◇

通院等の治療が必要な疾病を抱える労働者が業務によって疾病を悪化しないよう、また、治療と仕事の両立のために必要となる一定の就業上の措置や治療に対する配慮を事

業者が行うことは、労働者の健康確保対策等として位置づけられており、現在、治療と仕事を両立できる職場環境が必要となっています。

山形産業保健総合支援センターでは、治療を続けながら安心して働くことができる職場づくりを無料で支援しております。お気軽にお問い合わせください。

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/compatibility/>

○治療と仕事の両立支援ナビ

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/>

○治療と仕事の両立支援カードについて

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/dl/download/card.pdf>

次号のメールマガジンは3月25日頃に配信予定です。

(編集人 副所長)

~~~~~

◆当センターが開催する研修会・セミナー等(集会形式)の受講について

(研修会等に参加ご希望の方は必ずお読みください。)【令和6年6月25日現在】

山形産業保健総合支援センターが開催する研修会・セミナー等(以下、「研修会等」と記す。)におきまして、受講の申込みをされる方は、以下の事項を必ず確認のうえ、研修会等にご参加ください。事前申込厳守です。

○講習の開催について

現時点では、予定している研修会等は感染防止について下記の措置(※1)を講じた上で実施いたします。

但し、情勢に変化があったときは検討後、研修会等を中止または延期する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(※1)当センターで講じる措置

○座席は指定席とし、最低限人と人が接触しない程度の間隔を空けてお座りいただきます。

○研修の合間に必要に応じて窓を開放する等による自然換気をいたします。

○マスクの着用は個人の判断に委ねることといたします(当センターでマスクのご用意はありません)。

○研修会等の受講を希望される方へ

・受講当日、下記のいずれかに該当する方は研修会等の受講をご遠慮いただきます。

1 感染症に罹患している方

2 発熱、倦怠感、咳等の症状があり、体調がすぐれない方

・受講にあたっては、感染症防止対策にご協力願います。

・研修会等の開催会場では、窓を開放する等し、必要に応じて自然換気を行います。

このため、場合によっては冷房・暖房効果が損なわれる事がありますので、暑さ・寒さ対策をお願いいたします。

・会場内における食事は原則禁止ですが、熱中症予防等のための水分補給は、適宜行っていただいて結構です。ただし、飛沫には十分ご配慮ください。

○欠席または研修会等当日に参加をご希望の場合は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。

○受講者数を把握のため、無断欠席や飛び込み参加はご遠慮ください。

